

おもしろお母さん

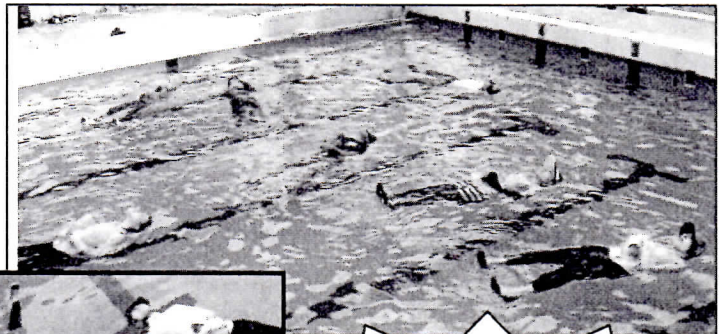
8月3日(月) 清沢小学校にて、清沢小の校長先生と教頭先生も協力して下さる中5ブロックの母親委員と子どもたちが、『命を守る着衣泳講習会』を受講しました。今年も講師として、水難学会の方が3名お見えになってくれました。猛暑が続く暑い中、大人も子どもも一緒になってプールに入り、着衣泳のスキルをしっかりと身につけることができました。



少し緊張しながら、真剣に着衣泳の説明を聞くお母さん達。うまく浮くことが出来るかどうか心配です。

プールの中へ入れば、さすがは何事もそつなくこなすお母さん。すぐにコツをつかみ、ペットボトルを使いながら服の中に入れてたり、首の下にはさんでみたりと、上手に浮いています。

講師の方の「3分間浮きましょう！」の声でみんなプカプカと…
プールの隅に集まってきてしまいました(笑)



<<point>>
衣服に空気を入れ、
あわてず落ち着いて大の字になり
仰向けで浮く!!

【水難学会より】

～おぼれている人を見つけたら～

- ・ 大声で声をかける。「浮いて待て!!」
- ・ ペットボトルやランドセルなど浮力を活用できるものを投げ入れる。
(ランドセルは教科書などが入っている方が浮く)
- ・ 水の中へ入って助けようとしなない。
- ・ 周りの人にも助けを求めて、すぐに119番!!

【母親委員の感想】

学校のプールに入るといふ、〇年ぶりの貴重な体験ができました。夏になると、水難事故によるニュースが多くなり、他人事ではないと感じます。

夏休みは特に、川や海へ遊びに行くことが多く今回の講習では子どもと一緒に、水難について考える大切な時間となりました。